

2023-2024年度国際ロータリーのテーマ



世界に希望を生み出そう

2023-2024年度国際ロータリー第2690地区のスローガン
希望の種を播きましょう。育てましょう。2023-2024年度岡山北ロータリークラブのスローガン
存在感のあるクラブを目指そう

2023～2024年度 Rotary Club of Okayama North

Rotary 週報

国際ロータリー第2690地区第10グループ
岡山北ロータリークラブ事務所 / 〒700-0901 岡山市北区本町6-36 第一セントラルビル6階西F号室
TEL.(086) 222-9590 FAX.(086) 224-4288
E-mail : okayamakita@ok6rc.jp
http://okayama-kita-rc.jp/例会場 / 岡山市北区駅元町1-5 ホテルグランヴィア岡山
例会日 / 毎火曜日 12:30～13:30

理事・役員

2023.7～2024.6

会 長(理事) 岸 本 達 也
副会長(理事) 高 橋 茂 樹
幹 事(理事) 永 山 雅 己
副幹事 磯 島 慈
会 計 双 田 一
S.A.A.(理事) 上野山
副S.A.A. 妹 尾 剛 人

会員増強・退会防止(理事) 安 原 孝 則
広報(理事) 坪 井 翔
奉仕プロジェクト(理事) 中 山 賢 太 郎
ロータリー財団(理事) 橋 田 歳 行
親睦活動 馬 場 幸 三
プログラム 杉 本 康 成
直前会長 廣 野 景 治
次期会長 高 橋 茂 樹

モバイルサイトへのアクセスは
QRコードをご利用ください。
(岡山北RCホームページ)



きょうのプログラム

「リリーさんの防災トーク&コンサート」
EWI(イーウィ)奏者・防災士リリー
武 田 享 子 様

次回3月12日のプログラム

「PETSの報告」
次期会長 高 橋 茂 樹 会員

3月のお祝い行事

会員誕生日：堀川、磯島(慈)、小野、
杉山、坪井君
結婚記念日：青木、伊藤、砂田、杉山君

前回2月27日の例会記録

出席の状況

会 員 数 50名(出席免除者0名)
出席者数 33名
欠席者数 17名
出 席 率 66.00%
2月ホームクラブ平均出席率 68.00%

ゲスト

米山奨学生 ハー ゴック アイン 様
滝 沢 敬 士 様
ファジアーノ岡山 田 口 順 一 様

スケジュール

3月 水と衛生月間

7日(木) 18:30～第2回IDM
12日(火) 12:30～例会：PETSの報告
19日(火) 例会取消し(定款第7条第1節)
26日(火) 19:00～夜間例会：夜桜の宴

4月 環境月間

2日(火) 12:30～例会
13:40～第10回理事役員会
7日(日) 地区研修・協議会
9日(火) 12:30～例会
16日(火) 12:30～例会：地区研修・協議会の報告①
23日(火) 12:30～例会：地区研修・協議会の報告②
24日(水) 18:30～：6RC合同懇親会 岡山プラザH
30日(火) 例会取消し(定款第7条第1節)

5月14日(火) 12:30～例会：総社RC合同例会

本日のメニュー：ミリオンダラーミール(洋食)

次回のメニュー：和食

会長挨拶



昨日、高田屋で2回目の県南16RC 会長会が行われました。非公式にもかかわらず、16名全員が集い、2時間いっぱいひざを突き合わせて、様々なお話をして参りました。今回も、クラブ運営や活動に大変参考になり、大いに刺激をいただいて帰りました。

話は変わりますが、皆さん農林水産省の「指定野菜」というものをご存じでしょうか。

このたび、半世紀ぶりにブロッコリーが追加されたというニュースを聞きましてちょっと調べてまいりました。

まず「指定野菜」とは、野菜の中でも特に消費が多く、国民生活に欠かせない野菜を定める制度だそうです。「指定野菜」は現在14品目あり、キャベツやキュウリ、にんじんやジャガイモという代表的な野菜ばかりです。指定野菜になれば、市場価格と供給を安定させるために、手厚く保護をするそうです。

そして、今回指定されたブロッコリーは、三大栄養素や各種ミネラル・ビタミンが豊富な野菜で、アンチエイジングにもお勧めだと書かれてありました。ブロッコリーの旬は、1~3月、まさに今です。これからは、意識をしてブロッコリーを食べていきたいと思います。

幹事報告

1. 岡山東RC様より創立55周年記念式典のお礼状が届いております。
2. 本日の卓話の資料を配付しております。
3. 3月より例会の出欠確認表を回覧させていただきます。お手数をお掛け致しますがご回答くださいますようお願いいたします。
4. ハイライトよねやま Vol.287、他クラブ週報を回覧いたします。



幹事報告

S. A. A.

岸本君：滝沢様ようこそお越し頂きました。楽しんで下さい。

北川社長、本日はご多忙のところお越し頂きありがとうございます。

高橋君：北川社長様のお話、楽しみにしています。

滝沢様のオブザーバー参加を歓迎致します。

永山君：本日はファジアーノ岡山北川社長、田口様 ありがとうございます。

米林君：ファジアーノ岡山北川社長のご光臨に感謝申し上げます。

滝沢様もありがとうございます。ご入会お待ちしております。

磯島(芳)君：北川社長のご来訪に感謝して。

杉本君：北川様 お話を楽しみにしています。

正保君：本日はオブザーバー出席滝沢様宜しくをお願いいたします。

平野君：先日は沢山の歓迎のお言葉を頂戴しましてありがとうございます。

これから長いお付き合いとなりますので今後ともよろしくお願いします。

上野山君：ファジアーノ岡山 北川社長様の卓話、感謝します。



スマイル報告



出席報告

委員会・活動報告



広報常任委員会 委員 浜田 麻里 会員

ロータリーの友2月号の紹介



正保会員のご紹介による
ゲストの滝沢様



廣野副実行委員長より梅里施設長に寄附金を

2月26日（月）、廣野創立55周年副実行委員長、中山奉仕プロジェクト常任委員長、宮井社会奉仕委員長、吉田職業奉仕委員長で新天地育児院を訪問し、創立55周年記念事業の「石井十次記念館補修費」の寄附金を届けてまいりました。

また、合わせて春に実施予定の新天地育児院での清掃活動や職業奉仕事業について打ち合わせをしてまいりました。



ロータリー情報委員会 委員長 廣野 景治 会員

第2回 IDM の開催ご案内

「よきことをせむ」報告会

日時：2024年3月7日（木）

報告会 18：30～ 於：ホテルグランヴィア岡山

懇親会 19：45～ 於：高田屋駅前店

「よきことをせむ」のテーマのもと開催された創立55周年。式典にて披露されたカンボジア国際奉仕事業への参加者メンバーによる報告と今後の事業展開について、並びに新天地育児院での奉仕事業についての状況についてお話をいただきます。

卓話

「子どもたちに夢を！～100年後の岡山へつなぐバトン～」

株式会社ファジアーノ岡山スポーツクラブ 代表取締役社長 北 川 真 也 様



講師紹介の杉本委員長

岡山における新スタジアムの建設に向けて

Jリーグの進めるフットボールスタジアム

2011年に設定した2020年スタジアム基準（案）をベースに、理想的なスタジアム像をクラブの収益性向上を念頭に再設定した。

【理想的なスタジアム像の概観】

アクセスが良く、
全ての観客席が屋根で覆われ、
複数のビジネスラウンジ、スカイボックス、
大容量高速通信設備（高密度Wi-Fi等）が完備
された、
フットボールスタジアム＝球技場



《理想像設定の考え方》

入場動線	クラブ、エリアそれぞれの動線に、観客の入場経路を確保するため、動線確保を最低基準として設定する
アクセス	駅構内から徒歩圏内であることが前提。また、公共交通機関（バス・タクシー）が利用しやすいように設定する
屋根	観客席・収容性を考慮した構造、水たまり防止のための排水設備を確保する
設備・性能	ビジネスラウンジ・スカイボックス・大容量高速通信設備（高密度Wi-Fi等）は、次世代スタジアムの基本設備と見なす
フットボールスタジアム	競技場、練習場、フットボールの魅力を最大限に引き出す環境を整えることが重要

シティライトスタジアムの現状

入場可能数⇒16,500名の来場が可能でJ1基準（15,000名）は満たす⇒改善が必要

アクセス⇒岡山駅から徒歩20分程度とアクセスに優れる⇒恵まれた環境

屋根⇒屋根はメインスタンドのみとなり、カバー率は約28%と基準を下回る⇒改善が必要

設備・性能⇒ビジネスラウンジ、スカイボックス、ネット環境とも不十分⇒改善が必要

フットボールスタジアム⇒陸上競技場である⇒改善が必要

・アクセスに優れる一方で、**現スタジアムは多くの項目でJ1基準を下回る。**

・J1を想定した場合、陸上大会など主要大会とのバッティングが想定される（シティライトスタジアム以外に県内にJ1基準の会場がなく県外開催も想定される）。

J1に昇格すると多くの市民県民が「観たくても入れない」状況となる

・シティライトスタジアムは入場可能数においてJ1基準を満たしているが、**J1に昇格すると多くの市民県民が「観たくても入れない」状況となる（コロナ禍前2019年のJ1平均来場者数は2万人超）。**

・特にビジター席は現状約1200席となっているが、岡山近隣のJ1クラブ（神戸・広島）の状況に鑑みてもホーム側観戦エリアを縮小せざるを得ず、地元岡山の方々が観戦できない環境に繋がる可能性がある。

・地元の方が十分に観戦でき、かつ日本代表戦などの国際試合を岡山で開催できる条件として、収容人数は25,000人程度のスタジアムが望ましい。

神戸

対戦相手	ビジター来場
浦和	2,863
G大阪	2,736
名古屋	2,009

広島

対戦相手	ビジター来場
横浜FM	1,521
神戸	1,258
G大阪	1,253

※コロナ禍前の2019年の数値

※広島のエディオンスタジアムはアクセスに恵まれておらず、ホーム・ビジターにかかわらずJ1クラブとしては集客に苦しんでいる中でも上記のとおりビジター来場がある

フットボールスタジアムと陸上競技場の集客力の違い

・既に整備されているフットボールスタジアムをみれば、建設された時代による多少の違いはあれど「屋根」「設備・性能」「フットボールスタジアム」が整備されており、その環境が集客力（観戦可能人数に対する充足率）に結び付いている印象
⇒**良い観戦体験を提供することで、結果として多くの方に喜ばれる（来場される）スタジアムとなっていることが伺える。**

※コロナ禍前の2019年で比較

ファジアーノ岡山（シティライトスタジアム）の現在値

・また、スタジアムを持つ政令指定都市において**3要素全てで基準を満たさないクラブは相模原と岡山のみ**となった。

クラブ名	スタジアム名	収容数 (25,000人以上)	フットボール スタジアム	屋根 (メイン・バック両方)
大阪市	ヤンマースタジアム	○	×	○
	ヨドコバスタジアム	○	○	○
名古屋市	パナソニックスタジアム	○	×	×
横浜市	日産スタジアム	○	×	○
神戸市	ノエビアスタジアム	○	○	○
北九州市	ミクニワールドスタジアム	×	○	×
札幌市	札幌ドーム	○	×	○
川崎市	等々力陸上競技場	○	×	○
福岡市	ベスト電器スタジアム	×	○	○
広島市	建設中	○	○	○
仙台市	ユアテックスタジアム仙台	○	○	○
千葉市	フクダ電子アリーナ	×	○	○
さいたま市	埼玉スタジアム2002	○	○	○
静岡市	JALスタジアム日本平	×	○	×
新潟市	デンカビッグスワンスタジアム	○	×	○
相模原市	相模原エオンスタジアム	×	×	×
熊本市	スガオ健康スタジアム	○	×	○
岡山市	シティライトスタジアム	×	×	×

※立替計画
※改修計画
※2024年より供用開始
※著名活動が行われ行政に打診中

岡山の子どもたちのために

・リーグでは2013年よりクラブライセンス制度を導入し、経営の健全化を図るとともに、スタジアム基準を整備することで、来場されるお客様の観戦環境を整えてきました。近年、リーグでは理想のスタジアム像を明確化し、スタジアム整備に向けて動き始めています。

・クラブ理念に「子どもたちに夢を！」を掲げる我々としては、岡山の子どもたちに、最高の舞台（スタジアム）の中で、日本最高峰のJ1のサッカーを見せてあげたい。

・また市民クラブとして、子どもたちだけではなくスポーツを通じた地元岡山の盛り上げ、また皆様の生活を豊かにできる活動を続けていきたいと考えています。そのためには、「最高の選手」が「最高のパフォーマンス」を「最高のスタジアム」で表現し、ひとりでも多くの方が快適な環境で観戦を楽しめることが大事だと考えています。そのひとつとしてスタジアム建設はとても意義の大きなものと考え、クラブとしても地域の皆様と建設に向けて議論を重ねてまいりたいと考えています。

岡山県内の
スポーツ施設の状況

県内 野球場・体育館数						
	人口		野球場・ソフトボール場		体育館	
	順位	数	合計	順位	順位	
新潟	15	220万	178	19位	272	4位
長野	16	206万	197	8位	288	2位
岐阜	17	198万	173	14位	181	16位
群馬	18	194万	190	9位	141	23位
栃木	19	189万	240	7位	137	26位
岡山	20	188万	109	21位	108	30位
福島	21	184万	118	19位	281	8位
三重	22	177万	85	24位	97	36位
熊本	23	174万	85	24位	241	9位
鹿児島	24	180万	80	26位	148	19位
沖縄	25	148万	46	40位	58	47位

県内サッカー場 面数 (2019 ファジアーノ岡山調べ)								
	人口		サッカーグラウンド数(更・人工芝)				出身職数/リーグ別	
	順位	数	合計	順位	園地あり	園地なし	数	順位
新潟	18	220万	72面	12位	34	38	28名	19位
長野	19	206万	183面	2位	14	139	12名	30位
岐阜	17	198万	87面	29位	15	22	10名	34位
群馬	18	194万	89面	8位	38	81	27名	17位
栃木	19	193万	78面	11位	24	82	29名	18位
岡山	20	188万	18面	43位	4	14	11名	31位
福島	21	184万	81面	14位	21	40	2名	46位
三重	22	177万	29面	35位	15	14	84名	12位
熊本	23	174万	48面	22位	25	23	38名	11位
鹿児島	24	180万	85面	16位	20	35	30名	16位
沖縄	25	148万	40面	28位	28	14	18名	28位
静岡	10	365万	122面	6位	88	54	78名	6位

会報委員会：渡辺 玲、砂田信義、浜田麻里、磯島芳樹